

◎円借款の供与に関する日本国政府とインドネシア共和国政府との間の交換公文

(略称) インドネシアとの円借款取極

平成 七年十二月 一日 ジャカルタで
平成 七年十二月 一日 効力発生
平成 八年 二月二十一日 告示

(外務省告示第六九号)

目 次

ページ

日本側書簡	九二七
I	九二七
1 借款Ⅰの供与	九二七
2 借款契約の締結及び借款の条件	九二七
3 借款Ⅰの対象	九二八
4 計画の進捗状況 <small>ちよく</small> に関する報告の提出	九二九
II	九二九
1 借款Ⅱの供与	九二九
2 借款契約の締結及び借款の条件	九二九
3 借款Ⅱの対象	九二九
4 見返資金の利用	九三〇
III	九三〇
1 支出期間の延長	九三〇

2	調達適格国の範囲	九三〇
3	生産物又は役務の調達	九三一
4	生産物の海上輸送及び海上保険	九三一
5	借款、利子等の免税	九三一
6	借款の適正使用等	九三一
7	協議	九三一
付表1		九三三
付表2		九三四
インドネシア側書簡		九三五

日本側書簡

(円借款の供与に関する日本国政府とインドネシア共和国政府との間の交換公文)

(日本側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本使は、インドネシア共和国の経済の安定及び開発努力を促進することを目的として供与される千九百九十五年の日本国の借款に関して日本国政府の代表者とインドネシア共和国政府の代表者との間で最近行われた討議に言及するとともに、両政府の間で到達した次の了解を確認する光栄を有します。

I

1 (1) 千五百二十七億五千五百万円 (一五二、七五五、〇〇〇、〇〇〇円) の額までの円貨による事業計画借款 (以下「借款I」という。) が、この書簡に附属する付表1 (以下「付表1」という。) に掲げる事業計画を実施するため、各事業計画につき付表1に定める配分に応じ、海外経済協力基金 (以下「基金」という。) により、日本国の関係法令に従って、インドネシア共和国政府に供与されることになる。

(2) 借款I (ただし、付表1の5、9、11から15及び17から21に掲げる事業計画のコンサルティング・サービス部分を除く。) は、千九百九十三年六月二十五日に日本国政府により公表された開発途上国への資金協力計画の2 (2) に沿って供与されることになる。

2 (1) 借款I は、インドネシア共和国政府と基金との間で締結される借款契約に基づいて使用に供される。借款I の条件及び使用に関する手続は、なかななく次の原則を含むことになる前記の借款契約によって規制される。

(a) 償還期間は、十年の据置期間の後二十年とする。

インドネシアとの円借款取極

(Japanese Note)

Jakarta, December 1, 1995

Excellency,

I have the honour to refer to the recent discussions held between the representatives of the Government of Japan and of the Government of the Republic of Indonesia regarding Japanese loans for 1995 to be extended with a view to promoting the economic stabilization and development efforts of the Republic of Indonesia, and to confirm the following understanding reached between the two Governments:

I

1. (1) A project loan in Japanese yen up to the amount of one hundred and fifty-two billion seven hundred and fifty-five million yen (¥152,755,000,000) (hereinafter referred to as "the loan I") will be extended, in accordance with the relevant laws and regulations of Japan, to the Government of the Republic of Indonesia by the Overseas Economic Cooperation Fund (hereinafter referred to as "the Fund") to implement the projects enumerated in the list 1 attached hereto (hereinafter referred to as "the list 1") according to the allocation for each project as specified in the list 1.

(2) The loan I, except for consulting services for the projects mentioned in 5, 9, 11 to 15 and 17 to 21 of the list 1, will be extended in line with sub-paragraph (2) of paragraph 2 of the "Funds for Development" Initiative announced by the Government of Japan on June 25, 1993.

2. (1) The loan I will be made available by loan agreements to be concluded between the Government of the Republic of Indonesia and the Fund. The terms and conditions of the loan I as well as the procedures for its utilization will be governed by the said loan agreements which will contain, *inter alia*, the following principles:

(a) The repayment period will be twenty (20) years after the grace period of ten (10) years.

インドネシアとの円借款取極

九二八

(b) (i) 利子率は、付表 1 の 1 から 7、9、10、14 から 16 及び 19 から 21 に掲げる事業計画については、年二・五パーセントとし、付表 1 の 8、11 から 13、17 及び 18 に掲げる環境案件については、年二・三パーセントとする。

(ii) ただし、(i) にもかかわらず、借款の一部がコンサルタントに対して行う支払のために使用される場合には、当該部分に係る金利については、付表 1 の 1 から 7、9、10、14 から 16 及び 19 から 21 に掲げる事業計画については、年二・三パーセントとし、付表 1 の 8、11 から 13、17 及び 18 に掲げる環境案件については、年二・一パーセントとする。

(c) 支出期間は、付表 1 の 2、15、16 及び 18 に掲げる事業計画については、関係借款契約の発効の日から三年とし、付表 1 の 3、5 及び 19 に掲げる事業計画については、関係借款契約の発効の日から五年とし、付表 1 の 7、9、10、12、13、14 及び 21 に掲げる事業計画については、関係借款契約の発効の日から六年とし、付表 1 の 8 及び 11 に掲げる事業計画については、関係借款契約の発効の日から七年とし、付表 1 の 1、4、6 及び 17 に掲げる事業計画については、関係借款契約の発効の日から八年とし、付表 1 の 20 に掲げる事業計画については、関係借款契約の発効の日から九年とする。

(2) (i) という借款契約の各々は、基金が当該借款契約に係る事業計画の実行可能性（環境に対する配慮を含む。）を確認した後に締結される。

3 (1) 借款 I は、インドネシアの実施機関が調達適格国の供給者、請負業者又はコンサルタントに対して行う支払で、付表 1 に掲げる事業計画の実施に必要な生産物又は役務の購入のために両者の間で既に締結されたか又は締結されることのある契約に基づいて行われるものを対象として使用に供される。ただし、当該購入は、調達適格国において、それらの国で生産される生産物又はそれらの国から供給される役務について行われる。

(b) (i) The rate of interest will be two and five-tenths per cent (2.5%) per annum with regard to the projects mentioned in 1 to 7, 9, 10, 14 to 16 and 19 to 21 of the List 1 and two and three-tenths per cent (2.3%) per annum with regard to the environmental projects mentioned in 8, 11 to 13, 17 and 18 of the List 1.

(ii) Notwithstanding sub-paragraph (b) (i) above, where a part of the loan is made available to cover payments to consultants, then the rate of interest on the said part will be two and three-tenths per cent (2.3%) per annum with regard to the projects mentioned in 1 to 7, 9, 10, 14 to 16 and 19 to 21 of the List 1 and two and one-tenths per cent (2.1%) per annum with regard to the environmental projects mentioned in 8, 11 to 13, 17 and 18 of the List 1.

(c) The disbursement period will be three (3) years with regard to the projects mentioned in 2, 15, 16 and 18, five (5) years with regard to the projects mentioned in 3, 5 and 19, six (6) years with regard to the projects mentioned in 7, 9, 10, 12, 13, 14, and 21, seven (7) years with regard to the projects mentioned in 8 and 11, eight (8) years with regard to the projects mentioned in 1, 4, 6 and 17, nine (9) years with regard to the project mentioned in 20 of the List 1 from the date of coming into force of the relevant loan agreement.

(2) Each of the loan agreements mentioned in sub-paragraph (1) above will be concluded after the Fund is satisfied of the feasibility, including environmental consideration, of the project to which such loan agreement relates.

3. (1) The loan I will be made available to cover payments to be made by Indonesian executing agencies to suppliers, contractors and/or consultants of eligible source countries under such contracts as have been or may be entered into between them for purchases of products and/or services required for the implementation of the projects enumerated in the List 1, provided that such purchases are made in such eligible source countries for products produced in and/or services supplied from those countries.

計画の進捗状況に
関する報告の提出

- (2) 借款Ⅰの一部は、付表Ⅰに掲げる事業計画の実施のための適格な現地通貨の需要に充てるために使用することができる。
- 4 インドネシア共和国政府は、要請に応じ、日本国政府に対し、付表Ⅰに掲げる事業計画の進捗状況についての報告を提出する。

II

借款Ⅱの供与

- 1 (1) 百七十三億千二百万円（一七、三二二、〇〇〇、〇〇〇円）の額までの円貨によるセクター・プログラム借款（以下「借款Ⅱ」という。）が、この書簡に附属する付表2（以下「付表2」という。）に掲げるセクターの開発のため、基金により、日本国の関係法令に従って、インドネシア共和国政府に供与されることになる。

- (2) 借款Ⅱは、千九百九十三年六月二十五日に日本国政府により公表された開発途上国への資金協力計画の2(2)に沿って供与されることになる。

借款契約の締結及び借款の条件

- 2 借款Ⅱは、インドネシア共和国政府と基金との間で締結される借款契約に基づいて使用に供される。借款Ⅱの条件及び使用に関する手続は、なにかんづく次の原則を含むことになる前記の借款契約によって規制される。

- (a) 償還期間は、十年の据置期間の後二十年とする。
- (b) 利子率は、年二・五パーセントとする。
- (c) 支出期間は、前記の借款契約の発効の日から二年とする。

借款Ⅱの対象

- 3 (1) 借款Ⅱは、インドネシア共和国内の輸入者による調達適格国の供給者に対する支払で、両政府の関係当局間で相互に合意する表に掲げる生産物の購入及び当該生産物の購入に付随する役務の購入のために当該輸入者と当該供給者との間で既に締結されたか又は締結されることのある契約に基づいて行われるものを対象として使用に供される。ただし、当該購入は、調達適格国において、それらの国で生産される生産物及びそれらの国から供給される役務について行われる。

インドネシアとの円借款取極

- (2) A part of the Loan I may be used to cover eligible local currency requirements for the implementation of the projects enumerated in the List 1.
4. The Government of the Republic of Indonesia will, upon request, furnish the Government of Japan with reports on the progress of the projects enumerated in the List 1.

II

1. (1) A sector program loan in Japanese yen up to the amount of seventeen billion three hundred and twelve million yen (#17,312,000,000) (hereinafter referred to as "the Loan II") will be extended, in accordance with the relevant laws and regulations of Japan, to the Government of the Republic of Indonesia by the Fund for the development of the sectors enumerated in the List 2 attached hereto (hereinafter referred to as "the List 2").

- (2) The Loan II will be extended in line with sub-paragraph (2) of paragraph 2 of the "Funds for Development" Initiative announced by the Government of Japan on June 25, 1993.

2. The Loan II will be made available by a loan agreement to be concluded between the Government of the Republic of Indonesia and the Fund. The terms and conditions of the Loan II as well as the procedures for its utilization will be governed by the said loan agreement which will contain, *inter alia*, the following principles:

- (a) The repayment period will be twenty (20) years after the grace period of ten (10) years.
- (b) The rate of interest will be two and five-tenths per cent (2.5%) per annum.
- (c) The disbursement period will be two (2) years from the date of coming into force of the said loan agreement.

3. (1) The Loan II will be made available to cover payments to suppliers of eligible source countries by importers in the Republic of Indonesia under such contracts as have been or may be entered into between them for purchases of such products as will be enumerated in a list to be mutually agreed upon between the authorities concerned of the two Governments and for purchases of services incidental to the purchases of those products,

インドネシアとの円借款取極

九三〇

見返資金 の利用

(2) (1)にいう表には、両政府の関係当局間の合意によって修正を加えることができる。

4 (1) インドネシア共和国政府は、インドネシア共和国政府の名義でインドネシア銀行に開設される見返資金特別勘定（以下「特別勘定」という。）に借款Ⅱの円貨による支出額に等しい額をインドネシア通貨で振り替えるようにするための措置をとる。1にいう各々のセクターについて、副勘定が特別勘定の中に設置される。

(2) このようにして振り替えられた見返資金は、インドネシア共和国政府により、付表2に掲げる配分に従い円貨の額に等しい額までのインドネシア通貨により、当該セクターの各々の副勘定に配分される。

インドネシア共和国政府は、日本国政府に対し、見返資金の配分の進捗状況を遅滞なく報告する。

(3) 配分された見返資金は、各々のセクターの現地通貨の需要に充てるために使用される。インドネシア共和国政府は、基金に対し、見返資金の使用についての通知を提出する。

(4) 付表2に掲げる配分には、両政府の関係当局間の合意によって修正を加えることができる。

III

1 I 2 (1) (c) 及び II 2 (c) にいうそれぞれの支出期間は、両政府の関係当局の同意を得て延長することとなる。

2 I 3 (1) 及び II 3 (1) にいう調達適格国のそれぞれの範囲は、両政府の関係当局間で合意される。

調達適格 国の範囲

provided that such purchases are made in such eligible source countries for products produced in and services supplied from those countries.

(2) The list mentioned in sub-paragraph (1) above may be modified by agreement between the authorities concerned of the two Governments.

4. (1) The Government of the Republic of Indonesia will take measures to have the equivalent in Indonesian currency of the amount of yen disbursements of the Loan II transferred into the counterpart fund special account (hereinafter referred to as "the Special Account") opened in the name of the Government of the Republic of Indonesia at Bank Indonesia. A sub-account will be set up in the Special Account for each sector mentioned in paragraph 1 respectively.

(2) The counterpart fund thus transferred will be allocated by the Government of the Republic of Indonesia to each sub-account of the corresponding sector in Indonesian currency up to the amount equivalent to the amount of yen according to the allocation as mentioned in the List 2. The Government of the Republic of Indonesia shall duly inform the Government of Japan on the progress of the allocation of the counterpart fund.

(3) The allocated counterpart fund will be used to cover local currency requirements of the corresponding sectors. The Government of the Republic of Indonesia will submit to the Fund the notice of the counterpart fund financing.

(4) The allocation as mentioned in the List 2 may be modified by agreement between the authorities concerned of the two Governments.

III

1. The respective disbursement periods mentioned in sub-paragraph (1) (c), paragraph 2 of part I and sub-paragraph (c), paragraph 2 of part II may be extended with the consent of the authorities concerned of the two Governments.

2. The respective scopes of eligible source countries mentioned in sub-paragraph (1), paragraph 3 of part I and sub-paragraph (1), paragraph 3 of part II will be agreed upon between the authorities concerned of the two Governments.

生産物又は
は役務の
調達

生産物の
海上輸送
及び海上
保険

借款、利
子等の免
税

借款の適
正使用等

協
議

3 インドネシア共和国政府は、I 3 (I) 及び II 3 (I) にいう生産物又は役務が基金の調達のためのガイドライン（国際入札の手続が適用できないか又は適当でない場合を除く）は従うべき国際入札の手続をなかなく定める。）に従って調達されることを確保する。

4 両政府は、借款 I 及び借款 II に基づいて購入される生産物の海上輸送及び海上保険に関し、それぞれの国の関係法令の範囲内で、それぞれの国の海運会社及び海上保険会社との公正かつ自由な競争を妨げることのあるいかなる制限も課さない。

5 (I) インドネシア共和国政府は、基金について、借款 I 及び借款 II 並びにそれらから生ずる利子に対して又はそれらに関連して課されるインドネシアの財政課徴金又は租税を免除する。

(2) インドネシア共和国政府は、供給者、請負業者又はコンサルタントとして活動する日本国の会社が借款 I に基づいて既に行ったか又は行うことのある生産物又は役務の供給から取得する所得に関するすべてのインドネシアの財政課徴金又は租税を負担する。

(3) インドネシア共和国政府は、供給者、請負業者又はコンサルタントとして活動する日本国の会社が借款 I の対象として取り上げられる事業計画の実施のために必要な自己の資材及び設備の輸入及び再輸出に関するすべてのインドネシアの関税及び関連の財政課徴金を負担する。

6 インドネシア共和国政府は、次のことを確保するために必要な措置をとる。

(I) 借款 I 及び借款 II が適正にかつ専ら I 3 (I) 及び II 3 (I) のそれぞれにいう生産物又は役務を購入するために使用されること。

(2) 借款 I に基づいて建設される施設がこの了解に定める目的のために適正にかつ効果的に維持され及び使用されること。

7 両政府は、共同して借款 I 及び借款 II の実施の進捗状況を随時検討し、借款 I 及び借款 II の円滑かつ効

インドネシアとの円借款取極

3. The Government of the Republic of Indonesia will ensure that products and/or services mentioned in sub-paragraph (1), paragraph 3 of part I and sub-paragraph (1), paragraph 3 of part II are procured in accordance with the guidelines for procurement of the Fund, which set forth, inter alia, the procedures of international tendering to be followed except where such procedures are inapplicable or inappropriate.

4. With regard to the shipping and marine insurance of products purchased under the loan I and the loan II, the two Governments will refrain, within the scope of the relevant laws and regulations of their respective countries, from imposing any restrictions that may hinder fair and free competition between the shipping and marine insurance companies of the respective countries.

5. (1) The Government of the Republic of Indonesia will exempt the Fund from Indonesian fiscal levies or taxes on and/or in connection with the loan I and the loan II as well as interest accruing therefrom.

(2) The Government of the Republic of Indonesia shall assume all Indonesian fiscal levies or taxes with respect to the income of Japanese companies operating as suppliers, contractors and/or consultants accruing from the supply of products and/or services already provided and/or to be provided under the loan I.

(3) The Government of the Republic of Indonesia shall assume all Indonesian duties and related fiscal charges with respect to the import and re-export of own materials and equipment of Japanese companies operating as suppliers, contractors and/or consultants needed for the implementation of the projects taken up for the loan I.

6. The Government of the Republic of Indonesia will take necessary measures to ensure that:

(1) the loan I and the loan II be used properly and exclusively for purchases of products and/or services mentioned respectively in sub-paragraph (1), paragraph 3 of part I and sub-paragraph (1), paragraph 3 of part II;

(2) the facilities constructed under the loan I be maintained and used properly and effectively for the purposes prescribed in this understanding.

7. The two Governments will jointly review from time to time the progress of the implementation of the loan I and

インドネシアとの円借款取極

九三二

果的な使用を確保するために必要な措置をとり、また、この了解から又はそれに関連して生ずることのあるいかなる事項についても相互に協議する。

本使は、閣下が前記の了解をインドネシア共和国政府に代わって確認されれば幸いです。

本使は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十五年十二月一日にジャカルタで

インドネシア共和国駐在

日本国特命全權大使 渡辺泰造

インドネシア共和国

外務大臣 アリ・アラタス閣下

the loan II and take necessary measures to secure smooth and effective utilization of the loan I and the loan II and otherwise consult with each other in respect of any matter that may arise from or in connection with this understanding.

I should be grateful if Your Excellency would confirm the foregoing understanding on behalf of the Government of the Republic of Indonesia.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Taizo Watanabe
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Republic of Indonesia

His Excellency
Mr. Ali Alatas SH
Minister for Foreign Affairs
of the Republic of Indonesia

付表 1

	(限度 額)
1 ブサングン水力発電所及び関連送電線建設計画	百六億二千五百万円
2 バカル第二水力発電計画 (調査・設計等のための役務)	五億千二百万円
3 ジャワ・バリ系統基幹送電線建設計画	百七十億三千七百万円
4 シバンシハボラス水力発電所及び関連送電線建設計画	二十九億七千八百万円
5 12州橋梁修復計画	百四十一億四千百万円
6 ジャワ北幹線橋梁修復計画 (第二期)	五十八億五千七百万円
7 フェリーターミナル整備計画	三十一億二千九百万円
8 防災船調達計画	五十五億百万円
9 海員学校整備計画	八十億八百万円
10 ラジオ・テレビ放送施設改善計画 (第三期)	五十三億千八百万円
11 ソロ川下流域河川改修計画 (第一期)	百七億九千六百万円
12 バダン洪水防御計画 (第二期)	四十八億五千九百万円
13 メラビ火山及びスメル火山防災計画 (第二期)	四十四億五百万円
14 コメリン灌漑計画 (第二期)	六十五億四千四百万円

LIST 1

	(Maximum amount in million yen)
1. Peusangan Hydroelectric Power Plant Project	10,625
2. Bakaru HRP 2nd Stage and Associated Transmission Line (Engineering Services)	512
3. Transmission Line Construction Project in Java Bali	17,037
4. Sipansinaporas Hydroelectric Power Plant Project	2,978
5. Twelve Provinces Bridge Replacement and Rehabilitation Project	14,141
6. Rehabilitation of Bridges for the Java North Line (II)	5,857
7. Ferry Terminals Development Project	3,129
8. Disaster Prevention Ships Procurement Project	5,501
9. Rating Schools Establishment Project	8,008
10. Radio and Television Networks Improvement Project (II)	5,318
11. Lower Solo River Improvement Project (I)	10,796
12. Padang Area Flood Control Project (II)	4,859
13. Mt. Merapi & Mt. Semeru Volcanic Disaster Countermeasures Project (II)	4,405
14. Komerang Irrigation Project (II)	6,544

インドネシアとの円借款取極

九三四

15	農業開発計画(第二期)	四十億六千五百万円
16	ビトゥン漁港建設計画(調査・設計等のための役務)	一億九千四百万円
17	チタリック川流域保全林造成計画	四十一億二千八百万円
18	居住環境改善計画(第二期)	百一十二億一千万円
19	中学校校舍整備計画	二百八億七千六百万円
20	高等人材開発計画(第一期)	八十五億円
21	ムラワルマン大学整備拡充計画	三十億六千一百万円

総 額 千五百二十七億五千五百万円

付表 2

1	教 育	七十六億二千五百万円
2	保 健	六十七億六千二百万円
3	社会福祉	二十九億二千五百万円
セクター	(限 度 額)	
総 額		百七十三億千二百万円

15.	Agricultural Development Project (II)	4,065
16.	Bitung Fishing Port Development Project (Engineering Services)	194
17.	Upland Plantation and Land Development Project at Citarik Sub-Watershed	4,128
18.	Human Settlements Improvement Project (II)	12,220
19.	Junior Secondary School Building Construction Project	20,876
20.	Professional Human Resource Development Project (II)	8,500
21.	The Mulawarman University (UNMUL) Development Project	3,062

Total 152,755

LIST 2

Sector	(Maximum amount in million yen)
1. Education	7,625
2. Health	6,762
3. Social welfare	2,925

Total 17,312

インドネシア側書簡

(インドネシア側書簡)

(訳文)

書簡をもって啓上いたします。本大臣は、本日付けの閣下の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

(日本側書簡)

本大臣は、閣下の書簡に述べられた了解をインドネシア共和国政府に代わって確認する光栄を有します。

本大臣は、以上を申し進めるに際し、ここに重ねて閣下に向かって敬意を表します。

千九百九十五年十二月一日にジャカルタで

インドネシア共和国

外務大臣 アリ・アフタス

インドネシア共和国駐在

日本国特命全權大使 渡辺泰造閣下

インドネシアとの円借款取極

(Indonesian Note)

Jakarta, December 1, 1995

Excellency,

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date, which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have the honour to confirm on behalf of the Government of the Republic of Indonesia the understanding set forth in Your Excellency's Note.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Ali Alatas SH
Minister for Foreign Affairs
of the Republic of Indonesia

His Excellency
Mr. Raizo Watanabe
Ambassador Extraordinary
and Plenipotentiary of Japan
to the Republic of Indonesia

(参考)

この取極は、海外経済協力基金がインドネシア政府に対し、千五百二十七億五千五百万円までの借款Ⅰ及び百七十三億千二百万円までの借款Ⅱを供与することについての両政府の了解を確認したものである。